

## ＜いただいた主なご質問とそれに対する回答＞

**Q** 計画を見直して時代に合ったものに整えることは必要だと思いません。人口減少や土木費に費せる金が限られる中で、必要な整備を効率的に行えるよう、引き続き検討して欲しいです。  
計画を適宜見直していくことは大切であると思えます。

**A** 東京都と特別区及び26市2町は、都市計画道路の整備を計画的、効率的に進めるため、おおむね10年間で優先的に整備すべき路線を定めた「事業化計画」を策定し、事業を進めています。  
今後とも、東京を取り巻く社会経済情勢の変化等を踏まえ、都市計画道路の検証を行い、「整備すべきものは整備し、見直すべきものは見直す」との基本的な考えに基づき、適宜適切に検討してまいります。

**Q** 理解しやすく、図を多くしてください。「理解しにくい」!!

**A** 今回の都市計画素案については、スライド動画や説明パネルにて図や表を用いて説明することに努めていますが、いただいたご意見については今後の参考にさせていただきます。

**Q** 八王子3・4・63について、現道と都計線がなぜ合っていないのか。また、現況の道路を整備した当時に都市計画変更をすれば良かったのではないか。

**A** 八王子3・4・63の本区間については、現地の地形に合わせて道路の整備が完了しています。

令和元年11月に策定した「東京における都市計画道路の在り方に関する基本方針」において、このように都市計画道路以外の手法により、既に事業が実施された区間について検証を行い、八王子3・4・63の本区間については、現道に合わせた都市計画変更を行う方針が定められました。

この度、地元市との調整が整ったため、都市計画変更素案のオープンハウス型説明会を開催しました。引き続き、適宜適切な手続きを行ってまいりますので、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q 説明会ではなく、オープンハウス形式としたのはなぜか。自分の土地について詳しく知ることができるので、オープンハウス形式なのは良いことだと思う。

A 今回の都市計画変更素案は、新たな用地買収や工事は発生せず、現地の道路形状は変わらないことから、都市計画線が変更となる皆様の土地について詳しくご説明させていただくことができるため、今回については、八王子市とも調整を図り、オープンハウス形式としました。